

特定非営利活動法人ほがらか企画 2018年度法人事業方針

I) 基本方針

特定非営利活動法人ほがらか企画は、おおむね0歳から18歳を対象に、育ちの不安・遅れのある子どもとその家族や、障害のある子どもとその家族等を対象に、地域における子育て・療育・余暇・文化活動等の支援を行う。また、関係機関との連携・地域住民との参画や啓発を通じ、誰もが身近な地域で、安心・安全・楽しくゆたかに暮らし、一人一人のほがらかな笑顔輝く地域社会の実現に寄与することを目的として事業を実施する。

から2018年度より

この法人は、育ちの不安・遅れや、障害のある子どもとその家族等を対象に、地域における子育て・療育・余暇・文化活動等の支援を行う。また、農業をはじめとする働く場や生活づくりを通じ、障害者とその家族が、地域で暮らす支援や仕組みを創る。更に、関係機関や地域住民との連携・参画・啓発を通じ、誰もが身近な地域で、安心・安全・楽しくゆたかに暮らし、一人一人のほがらかな笑顔輝く地域社会の実現に寄与することを目的とする。

以上、これまでの概ね18才までを対象としていた事業から、大人までを対象とした事業を取り組む事を基本方針とする。

さらにそれを実践していくにあたり、「ゆっくり・じっくり・ほがらかに」をテーマにします。

特に、放課後等デイサービスびいーぼでは、自立に向けた生活づくり、子どもたちと創るあそび、仲間づくりとしての集団づくりを課題として、日々の生活やあそびづくり、行事づくりを取り組む。

「父母による送り」だから出来る日常的なコミュニケーションの場と家族企画だから出来る兄弟家族との交流等を大切にしたい事業を取り組んでいく。

また、法人将来計画の第2期ほがらか事業計画推進3年目の具体的な課題を、丁寧に取り組んでいく。

(特定非営利活動に係る事業)

1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

①放課後等デイサービス びいーぼ



■あそびと学習

- ・放課後や長期休暇中に、子ども自身が自由な時間を主体的に過ごすことができるよう援助する。そのために宿題や好きなあそび、のんびりくつろぐ時間など一人一人の気持ちに寄り添った余暇支援を行う。
- ・放課後の異年齢集団は、地域社会で生活していく基礎づくりの場であり、集団あそびを通じてその楽しさやルールを学び、集団生活の基礎を身につける。
- ・個別支援計画に基づく学校の宿題や個別学習課題の援助は、子どもの基礎学力を育て、子ども要求や興味からゆたかに育つ実践をすすめる。

■生活づくり

- ・学齢期はあそびと合わせて、「生活の力」（生活の自立に向けた力、身の回りの支度から生活における準備や片付けなど）と「その基盤」（指示されてやるのではなく、意欲的に向かう力と姿、主体性の育ち、主人公としての自我の確立。）を大切にすることは、やがて家族の一員としての役割と自覚を育て、社会性へと繋がるのではないかと思います。

■集団づくり

- ・人と一緒に過ごすことは人間にとって欠かすことのできない事であり同時に大変難しいことである。まずは自分が周りから一人の子どもとして、一人の人間（人権）として受け入れられていることの安心感、信頼関係から、相手や集団を受容れる関係の育ちが大切だと思います。集団の中で過ごすまでの力を獲得する支援、集団の中で自己主張をしつつ相手を受け止める力を獲得する支援、子どもにあった支援の実践課題。

■家族支援

- ・日常的に情報交換など行い、必要に応じた相談や対応を行う。
- ・日頃体験できない企画等、父母・兄弟姉妹・家族を対象で取り組む。
- ・行政などと連携して、必要な支援を利用できるしくみ作りをめざす

②（保育所等訪問支援 らるご）

- ・地域における社会資源の状況と法人の将来計画課題から、事業継続の有無について年度内で検討していく。

2) 文化活動等による障害児者支援事業

①5/4 ほがらか畑家族交流会

②6/23 ほがらか畑・大豆種蒔（予定）

③7/14 ほがらか畑・土寄せ・草刈（予定）

④7/21・8/11 山海・家族海水浴企画（決定）

⑤9/8 茶豆収穫（予定）

⑥11/23～25 大豆収穫（予定）

⑦12/1 収穫祭（予定）

⑧町内及び近隣の手をつなぐ育成会等のクリスマスコンサート企画制作

⑨その他、バリアフリーコラボレーション等企画参加



3) その他、この法人の目的を達成するための事業

①「第2期ほがらか事業計画」の推進・・・資料参照

②新規事業計画に伴う「募金活動」

③近隣大学等との連携や協働などによる、研究と実践に取り組む

④地域とのつながりを積極的に進める

Ⅱ) 2018年度予算・・・資料参照

- 大幅な収入減も予想される為、収入維持の努力と共に、特に運営費の全科目について節約できる様日々の予算執行の点検を行い、150万の当期財産増を課題とする。

2018年度予算（案）

特定非営利活動法人ほがらか企画

平成30年5月17日

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

①びーぼ・らるご ②コンサート企画など

	全事業所	事業合計	管理		
			①障害児通所支援事業	②障害児者支援文化事業	
《経常増減の部》					
【経常収益】					
【受取会費】					
正会員受取会費	75,000	0	0	75,000	25人
賛助会員受取会費	30,000	0	0	30,000	30人
受取会費計	105,000	0	0	105,000	
【受取寄付金】					
受取寄付金	220,000	20,000		20,000	ほがらか募金
【事業収益】					
介護報酬収益	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0	報酬単価減
利用者負担金収益	1,400,000	1,400,000	1,400,000	0	行事参加費等
事業収益計	21,400,000	21,400,000	21,400,000	0	
【その他収益】					
受取利息	200	0	0	200	
雑収益	1,000	0	0	1,000	
その他収益計	1,200	0	0	1,200	
経常収益計	21,726,200	21,420,000	21,400,000	20,000	306,200
【経常費用】					
【事業費】					
(人件費)					
給料手当(事業)	12,000,000	12,000,000	12,000,000	0	0
パート職員給料(事業)	500,000	500,000	500,000	0	0
通勤費(事業)	400,000	400,000	400,000	0	0
法定福利費(事業)	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0
福利厚生費(事業)	50,000	50,000	50,000	0	0
人件費計	13,950,000	13,950,000	13,950,000	0	0
(その他経費)					
業務委託費	400,000	400,000	400,000	0	社労士・税理士等
諸謝金	300,000	200,000	200,000	0	講師等
印刷製本費(事業)	5,000	0	0	5,000	
会議費(事業)	15,000	5,000	5,000	0	総会・理事会等
接待交際費(事業)	60,000	10,000	10,000	0	地域回り
旅費交通費(事業)	50,000	50,000	50,000	0	研修他
車両費(事業)	0	0	0	0	
車両燃料費(事業)	330,000	280,000	280,000	0	ほがらか号他
通信運搬費(事業)	210,000	200,000	200,000	0	電話・切手など
消耗品費(事業)	1,000,000	900,000	900,000	0	一般器具等
修繕費(事業)	50,000	50,000	50,000	0	事業所
水道光熱費(事業)	200,000	200,000	200,000	0	プール等含む
賃借料(事業)	1,150,000	1,150,000	1,150,000	0	家賃・コピー等
減価償却費(事業)	84,600	84,600	84,600	0	温水器・ブランコ
保険料(事業)	255,000	255,000	250,000	5,000	建物・車両保険
諸会費(事業)	44,000	28,000	25,000	3,000	諸団体会費
租税公課(事業)	60,000	60,000	60,000	0	源泉等
研修費	130,000	100,000	100,000	0	諸研修参加費等
支払手数料(事業)	20,000	10,000	10,000	0	業者支払等
振込手数料(事業)	30,000	25,000	25,000	0	給与振込等
雑費(事業)	2,000	1,000	1,000	0	1,000
おやつ給食費	600,000	600,000	550,000	50,000	びーぼおやつ
保健衛生費	35,000	35,000	25,000	10,000	びーぼ関係
教養余暇娯楽	110,000	110,000	100,000	10,000	衛生用品
教育指導費	100,000	100,000	100,000	0	びーぼ関係
その他経費計	5,240,600	4,853,600	4,775,600	78,000	大型遊具
事業費計	19,190,600	18,803,600	18,725,600	78,000	387,000

【管理費】						
(人件費)						
人件費計	0		0	0	0	
(その他経費)						
会議費	5,000	0	0	0	5,000	法人関係業務等
旅費交通費	5,000	0	0	0	5,000	
広告宣伝費	10,000	0	0	0	10,000	
接待交際費	0	0	0	0	0	
諸会費	5,000	0	0	0	5,000	
慶弔費	10,000	0	0	0	10,000	
管理諸費	50,000	0	0	0	50,000	創立記念・企画他
雑費	1,000	0	0	0	1,000	
その他経費計	86,000	0	0	0	86,000	
【予備費】	500,000				500,000	ほかから事業計画準備予算
【借入金返済】	200,000				200,000	
管理費計	786,000	0	0	0	786,000	
経常費用計	19,976,600	18,803,600	18,725,600	78,000	1,173,000	
当期経常増減額	1,749,600	2,616,400	2,674,400	△ 58,000	△ 866,800	
《経常外増減の部》						
【経常外収益】						
経常外収益計	0		0	0	0	
【経常外費用】						
経常外費用計	0		0	0	0	
《正味財産増減の部》						
税引前当期正味財産増減額	1,749,600	2,616,400	2,674,400	△ 58,000	△ 866,800	
当期正味財産増減額	1,749,600	2,616,400	2,674,400	△ 58,000	△ 866,800	
前期繰越正味財産額	8,286,271					
次期繰越正味財産額	10,035,871					
			28			